

衛生微生物技術協議会第33回研究会 レファレンスセンター会議報告 ⑮リケッチア

世話人 国立感染症研究所ウイルス第一部第五室
安藤秀二

shuando@nih.go.jp

全国衛生微生物技術協議会
2012年6月29日, 神奈川県民ホール, 横浜

リケッチア症レファレンスセンター

- 北海道東北地区
 - 福島県衛生研究所
 - 青森県環境保健センター
- 東海北陸
 - 三重県保健環境研究所
 - 富山県衛生研究所
- 関東甲信静
 - 東京都健康安全研究センター
 - 埼玉県衛生研究所
- 近畿ブロック
 - 和歌山県環境衛生研究センター
 - 兵庫県立生活科学研究所健康科学研究
- 中国・四国
 - 岡山県環境保健センター
 - 広島県総合科学研究所環境保健センター
 - 高知県衛生研究所
- 九州
 - 宮崎県衛生環境研究所
 - 鹿児島県環境保健センター

• 目的

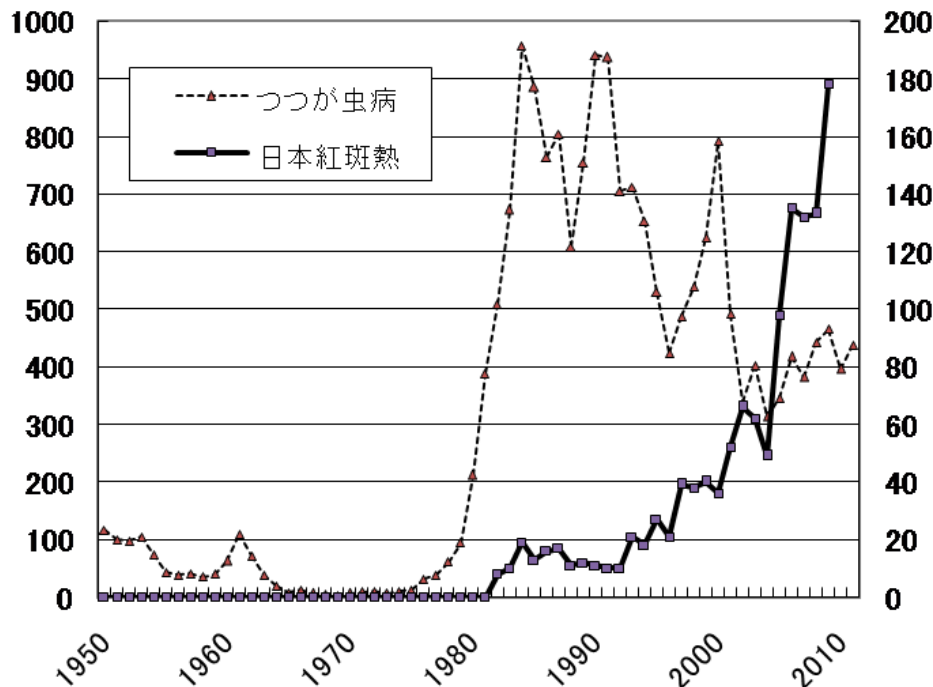
- リケッチア症の病原体サーベイランスに必要となる疫学情報、リケッチア標準株、分離株の共有等、相互信頼と連携、機能強化を図る。

• 役割

- 標準株、分離株の維持(リスク分散)
- 診断用抗原並びにPCR陽性コントロールの分担作製と供給
- 実験室診断技術の相互評価(技術の維持)
- **新規診断法等の相互評価**
- **疫学情報、診断情報の収集・分析と共有**
- 緊急時のバックアップ体制
- **検査マニュアルの作成、改訂**
- 検査技術の研修
- その他

疫学情報、診断情報の収集・分析と共有

背景と国内発生状況

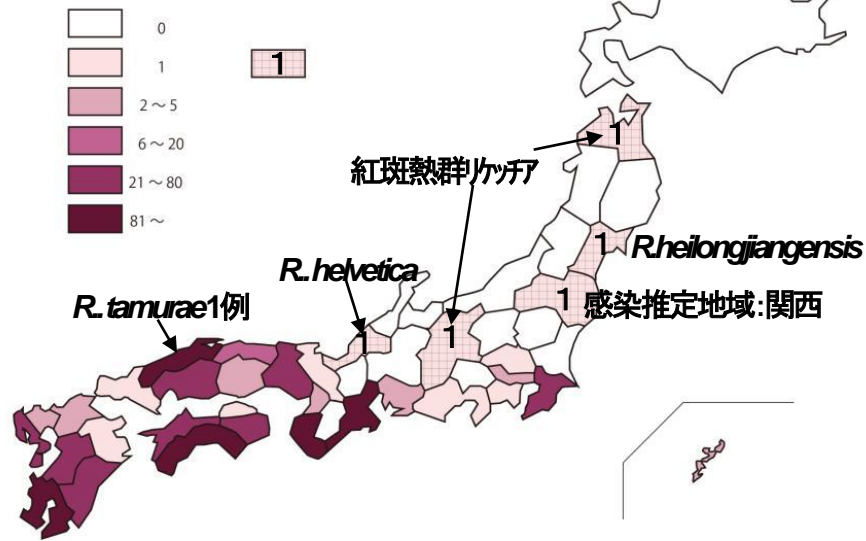


日本におけるリケッチア症患者報告数の推移

伝染病統計+衛生微生物技術協議会リケッチア症委員会+感染症法発生動向調査

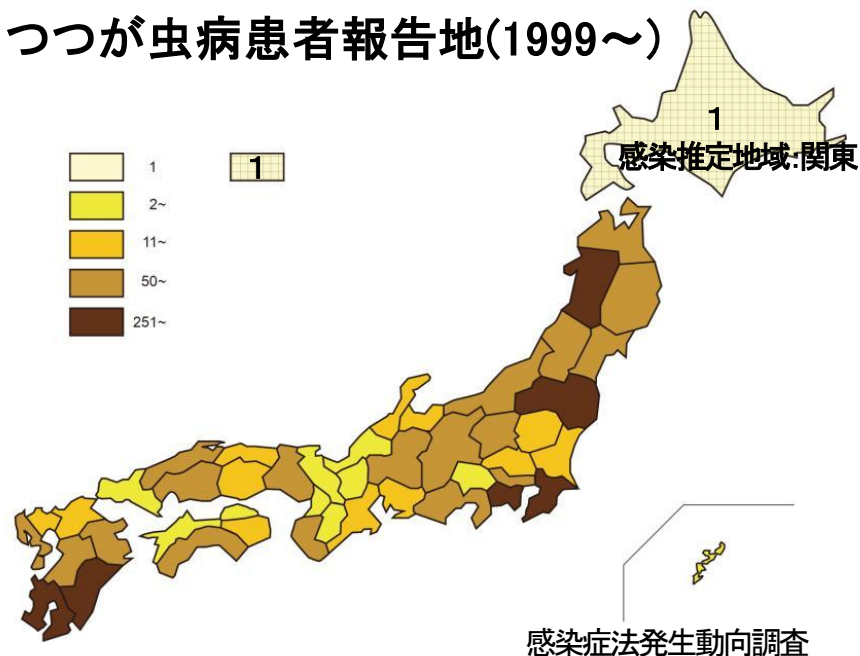
紅斑熱(カラー)

日本紅斑熱患者報告地(1999~)



つつかが(カラー)

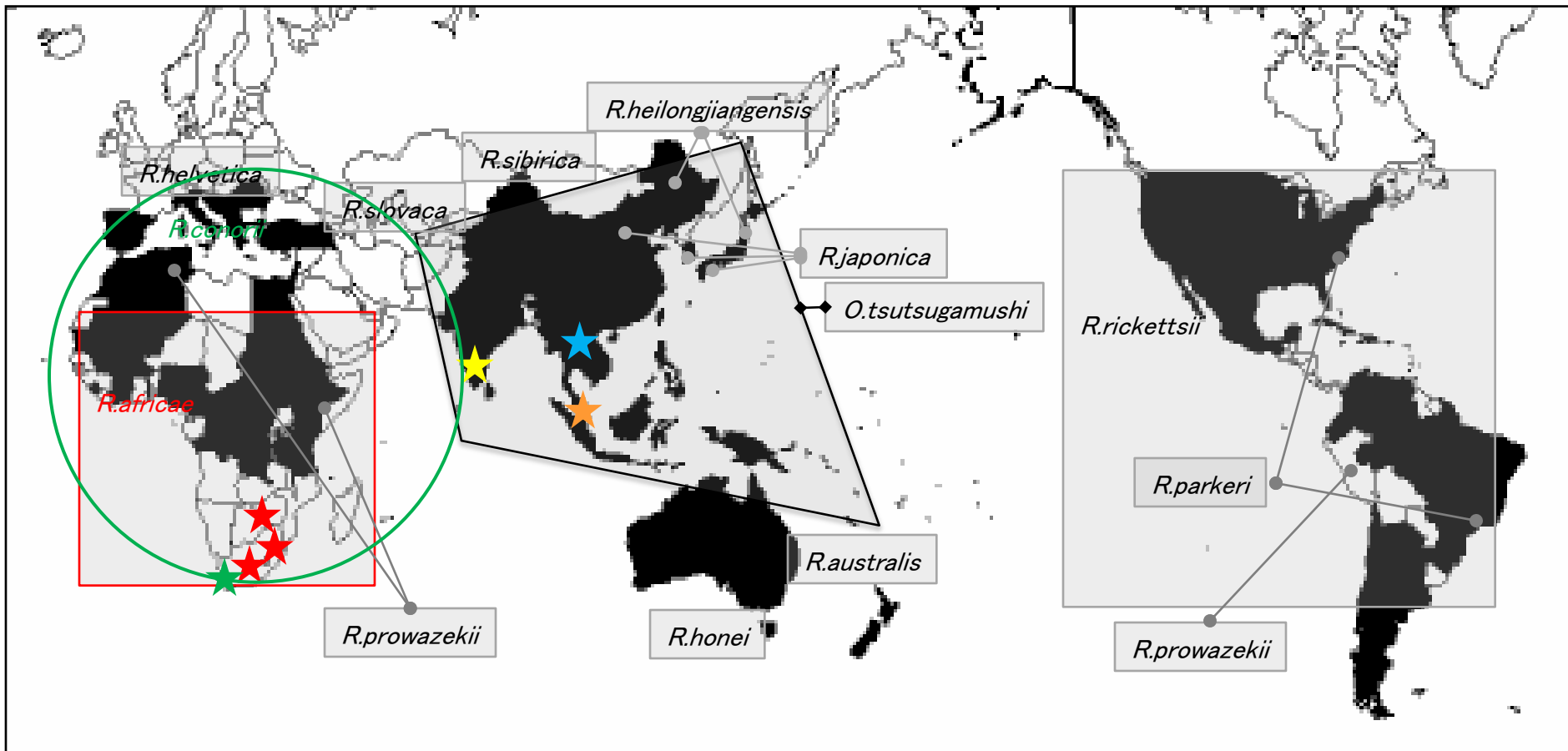
つつかが虫病患者報告地(1999~)



おもなりケッチアの分布と

2011年に感染研で経験した輸入症例患者の渡航先

(化学療法の領域Vol.26, p68- を改変, 発疹熱 *R.typhi* ■ と主なリケッチア疾患の分布を背景に示す。)



- ★ African tick bite fever (Case 1 & 2: Jan, Case 7: Dec)
- ★ Boutonneuse fever (Mediterranean spotted fever) (Case 3: Jan)
- ★ New Rickettsiosis ? (Case 4: Feb)
- ★ Tsutsugamushi disease (Scrub typhus) (Case 5: Mar)
- ★ Murine typhus (Case 6: Apr)

国内における近年のリケッチア症トピックスと輸入リケッチア症患者が受診・診断された医療機関の所在地

(2008~2009)
(2010)
(2011)

地中海紅斑熱

新規のリケッチア症
(輸入症例・分離)

African tick bite fever

(Acta Derm Venereol, 2012)

*R. tamurae*感染
(Case Rep Dermatol, 2011)

日本紅斑熱の岡山県初確認と
急性感染性電撃性紫斑病AIPF

古典型つつが虫病の発生・
アカツツガムシの生息確認

R. heilongjiangensis
感染患者と感染源の確認(EID, 2010)

日本紅斑熱死亡例AIPF(広島)

発疹熱(輸入3症例)の確認
2008 (J Travel Med, 2011)

日本紅斑熱症例(山口県初)

発疹熱

輸入つつが虫病

ATBF輸入2例の確認 2009

初のつつが虫病の確認(台湾型)

日本紅斑熱の第1, 2例目
(香川県初)

紅斑熱?(輸入症例)患者

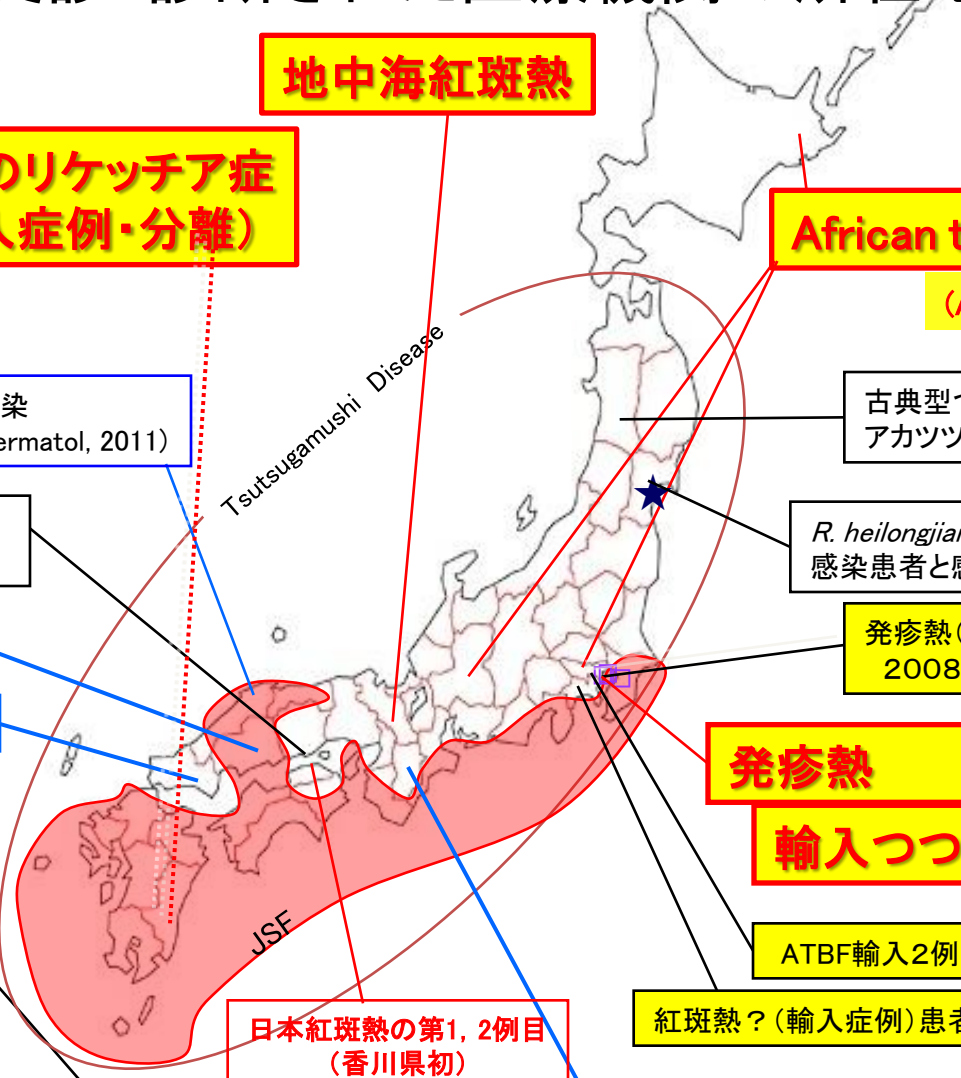
つつが虫病の第3, 4例目

日本紅斑熱の第2例目

つつが虫病症例(奈良県初届出)

つつが虫病の発生(第2例目)

日本紅斑熱の発生(第1例目)



全国の検査体制(つつが虫病と日本紅斑熱)

- ブロック毎に検査体制の現状の確認
- 年度ごとに更新
- 公表可能な一覧の作成

例:次ページ

平成21年度調査の東北ブロックまとめ

(平成21年度現在の情報について公表の承諾済み)

東北地域のつつが虫病検査体制(公表例)

	施設名(衛研 ³)	血清診断				遺伝子診断(PCR)		問い合わせ先
			抗原	方法	備考 ¹		備考 ²	
青森県	青森県環境保健センター	×	Kato・Karp・Gilliam	IP	ルーチン未実施(応相談)	○	血液	所管の保健所
岩手県	岩手県環境保健研究センター	×			感染研	×	感染研	所管の保健所
宮城県	宮城県保健環境センター	×	Kato・Karp・Gilliam	IP	ルーチンでは未実施	×	ルーチンでは未実施。依頼対応、血液	所管の保健所
仙台市	仙台市衛生研究所	×			宮城県(感染研)	×		所管の保健所、又は仙台市衛研 ³
秋田県	秋田県健康環境センター	○	Kato・Karp・Gilliam、	IP	必要によりKuroki・Kawasaki・Shimokoshi	×	要相談	秋田県健康環境センター
山形県	山形県衛生研究所	○	Kato・Karp・Gilliam・Kuroki・Kawasaki・Shimokoshi	IF		○	血液・痂皮	山形県衛研
福島県	福島県衛生研究所	○	Kato・Karp・Gilliam	IP		△	要相談(同意書)、血液・痂皮	福島衛研・微生物課
新潟県	新潟県保健環境科学研究所	○	Kato・Karp・Gilliam	IF		○	血液	所管の保健所
新潟市	新潟市衛生環境研究所	×			新潟県	×	感染研	

備考1: 必要時の依頼先、抗原その他。備考2: 必要時の依頼先、対象検体その他、3: 衛研=衛生研究所